

■協会だより

■平成 28 年度事業及び会計の監査

平成 29 年 5 月 8 日（月）、平成 28 年度事業及び決算について、当協会監事による監査を受け、適正との結果を得た。

■第 15 回理事会開催

平成 29 年 5 月 11 日（木）、植調会館会議室において第 15 回理事会が開催され、次の事項について承認を得た。

【議案】

1. 平成 28 年度事業報告及び決算の承認
2. 定款の変更（案）

【報告事項】

1. 代表理事・業務執行理事の職務の執行の状況の報告

■第 6 回評議員会開催

平成 29 年 5 月 26 日（金）、植調会館会議室において第 6 回評議員会が開催され、次の事項について承認を得た。

【報告事項】

1. 平成 28 年度事業報告

【決議事項】

1. 平成 28 年度決算の承認
2. 定款の変更
3. 理事・監事の選任

新任理事 長澤 裕滋、中野 雅章

退任理事 種田 貞義、松川 勲

4. 評議員の選任

新任評議員 大川 哲生、奥村 博、東野 純明、引屋敷 透

退任評議員 天野 徹夫、今埜 隆道、清水 力、藤原 雅実

■試験成績検討会

- 平成 28 年度秋冬作野菜花き関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会

日時：平成 29 年 7 月 19 日（水）13:30～17:00

場所：HOTEL RUIZ（ホテルルイズ）

岩手県盛岡市盛岡駅前通 7-15

TEL 019-625-2611

現地研究会：7 月 20 日（木）8:00～12:30

■人事異動

平成 29 年 6 月 1 日付

任 技術顧問

鈴木 宏一

■研究会等のお知らせ

■平成 29 年度近畿中国四国農業試験研究推進会議

（植調近畿中国四国支部研修会との合同開催）

テーマ：「稲発酵粗飼料の生産技術と雑草管理に関する研究の現状と展望」

日時：平成 29 年 7 月 14 日（金）13:20～16:00

場所：ニューウェルシティ出雲

島根県出雲市塩治有原町 2-15-1

TEL 0853-23-7388

講演内容：

「寒冷地における WCS 用イネとタイヌビエとの競合関係」

橘 雅明（農研機構 西日本農業研究センター）

「WCS 用イネ栽培における雑草防除」

小荒井 晃（農研機構 九州沖縄農業研究センター）

「WCS 用イネ収穫・調製の最新技術」

高橋 仁康（農研機構 九州沖縄農業研究センター）

参加申し込み：

農研機構 西日本農業研究センター 水田作研究領域

伏見昭秀 TEL 084-923-5342 6 月 27 日申込締切

■九州雑草防除研究会第 75 回例会

（植調九州地域中間現地検討会との合同開催）

現地検討会

日時：平成 29 年 7 月 25 日（火）13:10～17:30

集合：JR 佐賀駅東側 佐賀駅バスセンター 8 番乗り場

場所：佐賀県農業試験研究センター三瀬分場

（水稻適 2 試験および除草ロボット）

佐賀県農業試験研究センター（水稻適 2 試験）

講演会・総会

日時：平成 29 年 7 月 26 日（水）8:45～12:00

場所：ホテルグランデはがくれ

講演内容：

「佐賀県の水稲および大豆、麦作における雑草の発生状況と防除の実態について」

徳田 眞二（佐賀県農業技術防除センター）

「佐賀農試圃場での大麦の既存除草剤体系比較試験」

秀島 好知（佐賀県農業試験研究センター）

「トリフルラリンの生育期処理によるキンポウゲ類の防除」

大段 秀記（農研機構 九州沖縄農業研究センター）

「除草剤「グリホサートカリウム塩」低濃度散布による畦畔管理軽減実証」

市丸 喜久（佐賀県西松浦農業改良普及センター）

「エリア内自律走行式小型エンジン草刈機の商品化」
守安 利文（三陽機器株式会社）
「移植水稻栽培における雑草イネの発生状況」
今泉 智通（農研機構 中央農業研究センター）
「大豆畑の外来雑草ヒロハフウリンホオズキの発生活長の特徴について」
住吉 正（農研機構 九州沖縄農業研究センター）
「大豆作における除草剤を利用した雑草防除」
山口 晃（植調福岡研究センター）
「雑草の除草剤抵抗性メカニズムー除草剤の解毒代謝による抵抗性ー」
岩上哲史（京都大学）
詳しくは九州雑草防除研究会ホームページをご覧ください。
<http://kyuzakken.net/> 7月3日申込締切

■平成 29 年度 緑地管理研究会

日時：平成 29 年 8 月 7 日（月）9:30 ～ 16:00
場所：茨城県古河市周辺
見学会：渡良瀬川・秋山川河川敷など
講演会：スペース U 古河（多目的ホール）
茨城県古河市長谷町 38-18
内容：
「河川の雑草管理の現状と緑地管理における抑草剤の利用」
9:30 JR 古河駅集合（貸し切りバスで現地へ移動）
見学会 10:00 ～ 12:00
1) 公益財団法人河川財団の抑草剤試験地（渡良瀬川，秋山川）
2) 周辺河川の雑草管理状況
12:30 ～ 講演会場周辺で昼食
講演会 14:00 ～ 16:00
1) 「河川における雑草管理の現状と抑草剤を用いた管理試験」
講師 河川財団関係者
2) 「抑草剤を用いた雑草管理」
農薬メーカー各社からの薬剤と利用場面の紹介
問い合わせ：植調協会事務局企画課（担当 村岡）

■第 35 回農薬環境科学研究会・第 37 回農薬製剤・施用法合同シンポジウム

日時：平成 29 年 10 月 5 日（木）、6 日（金）
場所：静岡県コンベンションアーツセンター「グランシップ」
静岡県静岡市駿河区池田 79-4
内容：
10 月 5 日 13:00 ～ 17:30 特別講演、技術研究発表、ポスターセッション
（特別講演 1）
「Nanoencapsulation, Nano-guard for Pesticides: A

new Window for Safe Application」
Md Nuruzzaman (The University of Newcastle)
（特別講演 2）
「種の感受性分布（SSD）を用いた農薬の生態リスク評価」
永井 孝志（農研機構）
10 月 6 日 9:00 ～ 16:30 特別講演、技術研究発表
（特別講演 3）
「界面活性剤の性能と最近の研究動向」
小野大助（地方独立行政法人 大阪産業技術研究所）
（特別講演 4）
「日米欧における環境リスク評価」
雑賀 修（株式会社 サイカポード）
参加・発表申込み先：
竹本油脂（株）第四事業部研究開発部内
第 37 回農薬製剤・施用法シンポジウム事務局
近藤 勝義
〒443-8611 愛知県蒲郡市港町 2 番 5 号
TEL 0533-68-2113 FAX 0533-68-1461

編集後記

ゴールデンウィークに結構、庭の草むしりに励んだと思ったら、もう草がぼうぼうとなっています。草との闘いは終わりがありません。
6 月号は農業が気候変動に及ぼしている影響についての論文と、第 4 世代といわれる難防除雑草一発処理剤の論文を掲載しました。その他、飼料用米の多収日本一のコンテストの紹介や、今年の 9 月に京都で行われる APWSS の紹介を掲載しています。皆様の参考になれば幸いです。
（編集子）

植調第 51 巻 第 3 号

■発行 平成 29 年 6 月 19 日
■編集・発行 公益財団法人日本植物調節剤研究協会
東京都台東区台東 1 丁目 26 番 6 号
TEL (03)3832-4188 FAX (03)3833-1807
■発行人 宮下 清貴
■印刷 (有)ネットワン

© Japan Association for Advancement of Phyto-Regulators (JAPR) 2016

取 扱 株式会社全国農村教育協会
〒110-0016 東京都台東区台東 1-26-6（植調会館）
TEL (03)3833-1821